

関ヶ原町橋梁長寿命化修繕計画

(橋梁個別施設計画:橋長15m以上、橋梁15m未満)

令和6年3月

関ヶ原町 産業建設課

関ヶ原町橋梁長寿命化修繕計画

1. 長寿命化修繕計画策定の目的

1) 背景

現在、関ヶ原町が管理する道路橋は令和5年度現在で83橋あり、今後10年で建設後50年を経過する橋梁の割合が大きく増加していきます。これらの高齢化を迎える橋梁について、今後、橋梁の修繕・架替えに要する費用が増大となることが懸念されます。

2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

コスト縮減のためには、損傷が大きくなる前に計画的かつ予防的な対策を行い、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

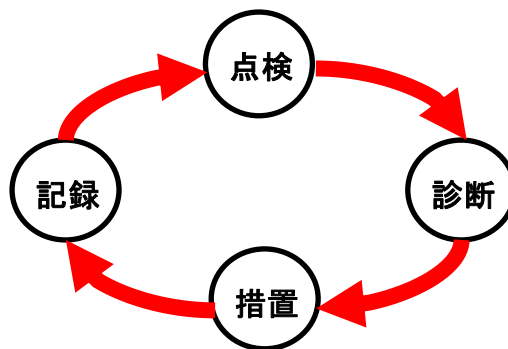
そこで関ヶ原町では、将来的な財政負担の低減及び道路交通安全性の確保を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	橋長15m以上	橋長15m未満	計
全管理橋梁数	23	61	84

3. 老朽化対策における基本方針

岐阜県橋梁点検マニュアルに基づいて定期的な点検を実施し、診断、措置、記録というメンテナンスサイクルの推進により効率的・効果的な維持管理を実施します。



4. 新技術の活用方針について

修繕（設計・工事）、点検の実施にあたり、新技術・新材料・新工法について活用の検討を行い、費用の縮減や効率化などに努めます。

5. コスト縮減に関する具体的な方針

統廃合が可能な路線に架かる橋梁は、橋梁点検により、損傷の状況を確認しながら、必要に応じて最低限の安全確保を行い、集約化・撤去の検討を進めていきます。また、定期点検・補修工事を実施する場合は、新技術等を活用し、コスト縮減を検討します。